

防災SP養成eラーニング コンテンツ作成フレーム1

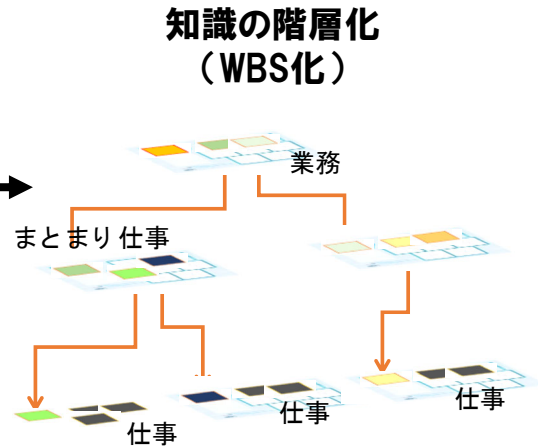
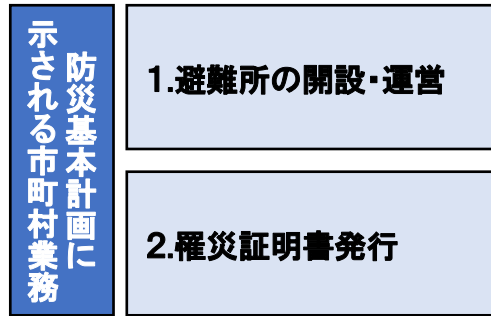
学ぶべき知識の階層化(WBS化)

避難所の開設・運営	1	運営体制の確立（平時）	1.1	避難所運例体制の確立						
			1.2	避難所の指定						
			1.3	初動の具体的な事前想定						
			1.4	受援体制の確立						
			1.5	帰宅困難者・在宅避難者対策	1.5.1	帰宅困難者対策				
				1.5.2	在宅避難者対策					
	2	避難所の運営（発災後）	2.1	運営事務局の役割	2.1.1	避難所運営サイクルの確立				
					2.1.2	情報の取得・管理・共有				
			2.2	生活の質の維持	2.2.1	食料・物資管理	2.2.1.1	食料管理		
							2.2.1.2	物資管理		
					2.2.2	トイレの確保・管理				
					2.2.3	衛生的な環境の維持				
					2.2.4	避難者の健康管理				
					2.2.5	寝床の改善				
					2.2.6	衣類				
			2.2.7	入浴						
			2.3	特別なニーズへの対応	2.3.1	配慮が必要な方への対応				
					2.3.2	女性・子供への配慮				
					2.3.3	防犯対策				
	2.3.4	ペットへの対応								
2.3.5	感染症対応									
3	避難所の解消	3.1	避難所の解消に向けて							

防災SP養成eラーニング コンテンツ作成フレーム2

目標:標準化された災害対応業務を学ぶ(Standard Operating Procedure)

→ 応援受援でも活用できる



避難所の開設・運営



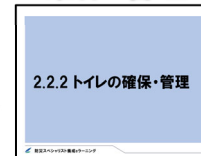
第1階層

基本事項の整理

- ・避難所運営の目的
- ・避難所の指定
- ・運営実施主体
- ・災害対策基本法
- ・災害救助法

15分

2.2.2 トイレの確保・管理

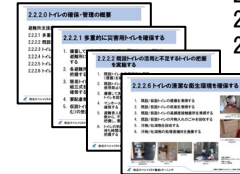


第2階層

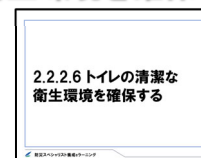
応援職員の仕事単位

- 2.2.2.1 多重的に災害用トイレを確保する
- 2.2.2.2 既設トイレの活用と不足するトイレの把握を実施する
- 2.2.2.3 トイレの使用ルールを確立する
- 2.2.2.4 トイレの使用環境の改善を実施する
- 2.2.2.5 トイレの特別ニーズ対応を実施する
- 2.2.2.6 トイレの清潔な衛生環境を確保する

15分



2.2.2.6 トイレの衛生環境を確保する



第3階層

業務指示書

- 2.2.2.6.1 既設/仮設トイレの便器を清掃する
- 2.2.2.6.2 既設/仮設トイレの床面を清掃する
- 2.2.2.6.3 既設/仮設トイレの高頻度接触箇所を清掃する
- 2.2.2.6.4 既設/仮設トイレの汚物入れのごみを回収する
- 2.2.2.6.5 汚物/吐瀉物を回収する
- 2.2.2.6.6 汚物/吐瀉物の処理資機材を廃棄する

15分



具体的に業務のWBSに即したスライド

災害対応業務における事例

災害対応に係る新たな課題
・例:災害対応に係るコロナ対策
→まだSOP確立には至っていないが共有すべき事項

災害対応における上記SOPの具体事例
・例:熊本地震の避難所運営実態
→対応イメージを高める

